



Bayer

芝草通信

Vol.

22

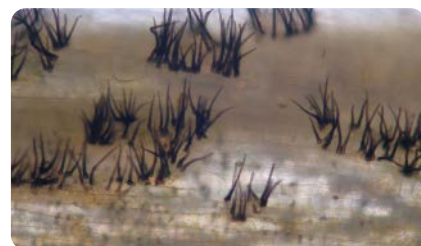
“ ベントグリーンに発生する
炭疽病防除のポイントは発病前の予防散布 ”

夏季のベントグラスに発生する三大病害の一つ、炭疽病



炭疽病の特徴

- ✓ 晩春から初夏にかけて最も発生しやすい
- ✓ 高温と乾燥で症状は激化する
- ✓ 赤みを帯びた不鮮明な不定形パッチとなるが、症状だけでピシウム病や細菌病と区別するのは困難
- ✓ 感染したベントグラスの葉上には剛毛を観察できる（ルーペで観察可能）
- ✓ 三日月形の胞子によって診断が可能（顕微鏡による観察が必要）



炭疽菌に感染したベントグラスの葉上に発達した剛毛。剛毛はルーペなどで観察することができる（ベントグリーン9月）



寒地型芝に感染するズングリした三日月形胞子

炭疽病の成長



炭疽菌胞子が



胞子から発芽管を伸ばし



暗褐色の付着器を形成し



付着器から菌糸を伸ばす



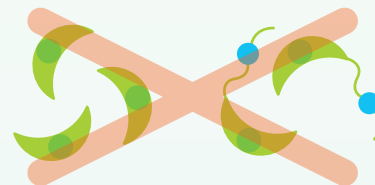
炭疽病の防除方法

耕種的防除

- ✓ 風通しを良くする。グリーン周辺樹木の伐採や剪定。扇風機の設置など。
- ✓ グリーンの刈高を上げる
- ✓ 適正な施肥を行う（特に極端な低窒素管理には注意が必要）
- ✓ ケイ酸やカルシウムの施用によって芝生を強固にする

化学的防除

- ✓ 殺菌剤の予防散布



バイエルが初夏におすすめする炭疽病対策の殺菌剤



ミラージュ[®]
フロアブル

炭疽菌の細胞膜を攻撃し、
菌密度を低下させる



プロテクメート[®]
WDG

付着器形成阻害効果で
炭疽菌の侵入を阻害

5月中旬から下旬に、ミラージュフロアブルとプロテクメートWDGの混合散布を推奨！

ここがポイント

- ✓ 炭疽菌の菌密度が高くなる前に、菌密度を大きく下げておく。
- ✓ 残った炭疽菌に対しては、プロテクメートWDGでベントグラスへの侵入を阻害。
- ✓ 芝生の状態が良い時点で、予防的に散布しておく。

耕種的防除に加えて、ミラージュフロアブルとプロテクメートWDGの予防散布によって夏になる前から炭疽病に備えておくことをおすすめします。